

# 吹田西ロータリークラブ ウィークリー



ロータリーの未来は  
あなたの手に  
THE FUTURE OF ROTARY  
IS IN YOUR HANDS

## 2009～2010 — 創立30周年 —

■ 創立 1980.6.12  
 ■ 事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F  
 ☎(06)6338-0832 FAX(06)6338-0020  
 URL <http://www.suita-west-rc.com>  
 ■ 例会場 江坂東急イン  
 ☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06)6338-0109  
 ■ 例会日 毎月曜日 18:00～19:00  
 ■ 役員 会長：仲辻 章 幹事：清水大吾 会報委員長：岡 信行

### 4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

### 第1353回 例会 平成21年11月30日

卓話「思いつくままに」 小川バスト会長

今週の歌 「奉仕の理想」

### 先週内容

#### 会長挨拶

仲辻会長



本年も11月半ばを過ぎ、1年が終わろうとしています。全く光陰矢の如しの諺のようです。

世相は殺伐とし、新聞紙上で殺人事件の報道の無い日が珍しい位です。その殺害方法に至っては残虐そのものと云うべきで、今後犯人が検挙され、

### ロータリー財団月間

#### 次週 第1354回例会予告 平成21年12月7日

卓話「2009年を振り返って」

2009～2010年度半期を振り返って」 仲辻会長

WeeklyNo.1353は郷土委員が担当しました。

WeeklyNo.1354は島田委員が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

裁判員が参加された審理の法廷、とくにその証拠調べは凄惨の一言につき、直視できないのではないかと思います。

他方、女性による結婚を餌にした詐欺、或いは殺人事件と疑われる事件が東西で発生しています。

この事件のマスコミ(特にテレビ報道)の態度ですが、被疑者の顔にはボカシを入れています。既に東京の事件では詐欺として勾留中ですので、別段被疑者の顔をまともに映像としても問題はないと思います。鳥取の女性についても同様です。

このような被疑者について、人権侵害を問題にすることはないと考えます。交通事故の加害者の顔写真が、新聞或いはテレビで放映され、家族は大変な迷惑を被っている例を知っています。

人権尊重も時と場合によると思うのが最近の心境です。

#### 幹事報告

清水幹事

- ・ IMのパンフレットをお配りしました。本日は高槻東RCより瀧井様がお出席です。後程IMについてのご説明があります。全員登録となっておりますのでよろしくお願い致します。また出欠の回覧を致しますのでご記入下さい。
- ・ RIよりロータリーワールドが届いておりますので回覧致します。
- ・ 来週の例会は勤労感謝の日でお休みです。



高槻東RC 瀧井 理 様

**ゲスト** 木田委員

本日のお客様をご紹介させていただきます。

- 大阪府赤十字血液センター 織田 美夫 様  
献血部長
- 大阪府赤十字血液センター 池田 超 様  
〃 増田 匡孝 様
- 高槻東RC 瀧井 理 様
- 吹田RC 井村 卓治 様

以上の皆さまにお越しいただいております。本日の例会をごゆっくりお楽しみ下さい。

**出席報告** 伊藤委員長

- 会 員 数 50名 ●来 客 5名
- 出席会員数 44名 ●本日の出席率 93.33%
- 10月19日の出席率(メーキャップを含む) 100%

**社会奉仕委員会** 青木委員長

13日(金)の炉辺談話には、人数的に9名の出席者ということで少人数ではありましたが、今年度の社会奉仕事業に関する意見交換にとどまらず、次年度以降、また将来の吹田西ロータリークラブの社会奉仕事業はどうあるべきかという提言まで飛び出し、活発な論議が交わされました。

その内容につきましては、次年度の社会奉仕委員長に申し送りたいと存じます。

お忙しいところお集まり頂きまして、誠にありがとうございました。

**親睦委員会** 大藤委員長

- 1.12月21日(月)クリスマス家族会の料理は、東急イン岡本さんにご無理申し上げて、三大珍味をご用意頂く約束を取りつけました。
- 2.費用は概算で、会員15,000円、中学生以上10,000円、小学生高学年5,000円、低学年以下3,000円で検討しております。

**ロータリー財団委員会** 蔵田委員長

本日、ポリオプラス特別寄付を頂きました。家村会員、阿部会員、伊藤会員の3名です。

まだ寄付を頂いていない会員はあと2名となっております。何卒よろしくお願い致します。

**野球同好会** 紙谷会員

ガバナー杯争奪野球大会ですが、11月15日(日)八尾東RCと対戦し、6対2で完敗いたしました。やはり八尾東RCは強かったです。

来年はもっと練習に励み、リベンジできるようにしたいと思います。

**ニコニコ箱** 勝副SAA

- ◆高槻東ロータリークラブ様  
平成22年1月30日、IMを開催いたします。皆様の御出席をお待ちします。
- ◆青木会員  
大阪府赤十字血液センター献血部長の織田様、池田様、増田様をお迎えして。
- ◆荻田会員  
愛車が無事走行距離20万キロを超えました。
- ◆永田会員  
結婚記念のお花ありがとうございました。

### ◆蔵田会員

ガバナー杯、八尾東RC戦、残念ながら負けてしまいました。寒い中応援ありがとうございました。

### ◆橋本(徹)会員

2三振すみません。でもあの球は打てません!

### ◆清水会員

昨日のガバナー杯、宿敵八尾東RCに敗れました。ふがないキャプテンで申し訳ありません。一から出直します!!皆さまお疲れ様でした。

本日のニコニコ箱 23,000円

累計のニコニコ箱 425,000円

## 卓話

### 「献血の輪の中に」

大阪府赤十字血液センター  
献血部長 織田 美夫 様



吹田西ロータリークラブの皆様、血液について話をする機会をいただき、大変ありがとうございます。

「献血」は、病院で闘病している患者さんにとっていかに大切なものかをお解かりいただけていると思いますが、今日は輸血血液の確保＝「献血事業」と病院での「血液の状況」をお話いたします。

赤十字血液センターでは、安全な血液を確保するための安全対策の強化に必死に取り組んでいます。

献血血液すべてを肝炎やエイズのウイルス検査を最先端の方法で実施していますが、感染直後は検査では感知できず排除することはできません。そ

のため「運転免許証などによる本人確認」(エイズ検査目的の献血を排除するため)、「400mL献血の強力なお願い」(輸血副作用を防ぐため)といった様々な対策を実施しています。

病気の患者さんに使用するため、献血段階からの安全な血液の確保対策はどうしてもしなければならぬ取り組みです。



一方、病院では、安全を第一に「患者さんにとって必要な血液(成分)を必要量(できるだけ少なく)だけ輸血する」ようにされています。血液型が同じでもやはり他の人の血液です。輸血副作用が起きないようにできるだけ少ない量の輸血に心掛けておられます。逆に、医療の進歩に伴い、がん等の手術可能年齢や範囲が広がったり、臓器移植など新しい治療が増えていることと、高齢者増に比例して手術・輸血件数が増えることなど、血液の必要量の増要因があるのも事実です。

病気に悩まれている患者さんが安心して闘病に専念いただけるように、健康な方々は献血運動を相互扶助の精神で捉え、参加していただきたいのです。

いつか患者さんは、私たち自身かもしれません、大切な家族かもしれません、仲間や友人かもしれません。健康であることを感謝し、闘病の方々への「愛の献血」をお願いします。

わたし達、血液センターは、手術・治療に必要な血液をいつでも供給できるために、健康な方の献血を安定的に確保するよう、献血事業に取り組んでおります。ロータリークラブの皆様のご積極的なご支援、ご協力をお願いします。

クラブメンバーの事業所での献血実施、地域献血の実施、呼びかけなどよろしく願いいたします。ありがとうございました。



2009年度  
ロータリー青少年指導者養成プログラム  
「秋のライラ」報告書

日時 2009年10月10日(土)～12日(月・祝)  
場所 関西大学 千里山キャンパス  
          関西大学 高槻キャンパス  
テーマ 『リーダーの人間力』  
主催 国際ロータリー 第2660地区  
ホスト 大阪阿倍野ロータリークラブ



株式会社ビケンテクノ  
大田黒 卓司 様

今回のライラ研修では、学生、社会人、外国人留学生を交えた10人を1グループとし、「リーダー」についてのグループディスカッションや摂津峡の散策、グループ発表など様々な研修プログラムを行いました。

その中で「リーダーに必要な要素をグループで話し合い、10項目挙げる」というプログラムがありました。グループを構成するメンバーは国籍や年齢、育ってきた環境が一人ひとり違うので、意見もそれぞれで結局40項目程の意見が出ました。その時感じた事は、人の思い描くリーダーの資質というのは多分野に広がっている事、そしてその時出ていた意見を聞くだけでも自分には努力しなければいけない点が沢山あるということを感じました。

数多く出た意見はどれもリーダーとして必要な答えばかりでしたが、発表は10項目ということで、多くの人が賛同した意見を優先し、さらに表現を変えて意味合いを深めながら10項目に絞りました。自分達の考えるリーダーの資質とは、「決断力」「行動力」「洞察力」「愛情」「克己心」「自信」「責任感」「創造力」「表現力」「包容力」となり、これを総合的に、なおかつバランスよく兼ね備えている人間こそ真のリーダーであるという結論に至りました。

ライラ研修に参加する前は、リーダーとはその人のもって生まれた才能、もしくは社会的地位による立場だと思っていました。しかし、リーダーとはそのような人のことばかりを指すのではなく、その人の人間性を指す言葉なのだと感じました。また、自分に足りないものが明確になったことで、改善する目標ができ、

自己改革に踏み出す意欲が湧いてきました。

ライラ研修では学生や外国人留学生、ロータリークラブの方々など普段の生活ではあまり関わる機会のない方々と接することができ、学生のしっかりとした考え方や外国人留学生の意欲的な姿、ロータリークラブの方々の経験談や今後の夢など、自分にとって良い刺激となり感心する反面、もっと社会人らしくなければと今の自分に恥じらいを感じました。

今後はこの経験を活かし、人から見て魅力的だと感じるようなリーダーになる為に日々努力していこうと思います。まずは自分の良い所も悪い所も受け入れて、前向きにベストを尽くす生き方(陽転思考)を心掛け、リーダーの資質10項目を自分の力にし、誰からも認められるような立派な社会人になりたいと思います。

今回のライラ研修に参加させて頂いたことに改めてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

—— クラブ俳句同好会 ——

第二百六十五回句会

天守閣まで小春でありにけり	「主宰の一句」	小春風吹き抜けてより小春風	縁側の真ん中の席小春かな	深く腰掛けて小春の理髪店	入館を待つ人の列小春かな	兼題「立冬」「小春」及び雑詠
		みかよ	ときよし	山牛	あきら	
憲治						憲治「特選」

【今後の予定と兼題】

第二百六十六回句会 平成21年11月16日

兼題 「麦蒔く」「十一月」当季雑詠 ※出句は7句